

第2回審議会での御意見

御意見	関連部分、備考（）内は【資料3】計画案のページ数
施策の方針6「男女の人権尊重に向けた広報・啓発」では、例えば子どもや、男女以外のセクシュアリティの方が外れているような印象を受ける。	(p17, 45) 「男女の」を削除。
○「固定的な性別役割分担意識の改善が進むものの、依然として意識が残っている方もおり」→「固定的な性別役割分担意識は徐々に解消しつつあるものの、いまだに根強く残っており」 ○「役割分担の変化も追いついていません」→「役割分担の変化も十分に進んでいません」	(p45) 御意見のとおりに修正。
○「身体的性差」→「身体的特徴」 ○「男女がお互いの身体的性差を十分に理解し合い、お互いを尊重しつつ、相手に対する思いやりをもって生きていくことは」→「男女がお互いの身体的特徴を十分に理解し合い、互いに思いやりをもって生きていくことは」	(p47) 御意見のとおりに修正。
○デートDV等若年層向けの啓発について、小・中学校をぜひ対象に入れて頂きたい。関連して、49頁の人権尊重の精神に基づく性教育の部分に、性の問題については暴力的ではない、相手を尊重しなければいけないということを盛り込んではいかがか。 ○国の動きも踏まえ、計画素案については、性暴力・性犯罪関連の記載を厚めに追記できることが望ましい。	(p37) 推進施策名および内容を修正・拡充。
DVのアンケート結果で、被害にあってから「DV」だと気付くまでに要した期間で「20年以上」が多いことに驚いた。若年層へのDVが多いと思っていたが、中高年でもDVがあるということ。アンケートの年齢構成はどのようになっているか。年齢ごとに傾向のようなものはあるか。	(p37) DVと気づくまでに時間を要する旨、「現状と課題」の部分に追記。
<男性や若年世代を対象とした取組>は、前半が「男性」にとって取組が必要という記載があり、そのまま続けて「若年世代に向けて」となっているため、「男性の若年世代」に対象が限定されるような印象を受ける。	(p10) 誤解のないよう「性別に関わらず」と加える。
コラムで、男性の育児休業について取り上げてはいかがか。民間企業での実施例など共有できると良い。	「男女共同参画通信 男性の育休」からの引用を検討。
女性の健康管理のところに不妊の記載があるため、不妊が女性だけの問題のような印象を受ける。	(p48) 推進施策名及び内容の文言を修正。

